

■米国：エクセロン社が9月までに2原子力発電所の運転継続可否決断の意向

エクセロン社の Chris Crane 社長兼 CEO は 2015 年 7 月 29 日、PJM 管内のバイロン原子力発電所（PWR、イリノイ州）とクアド・シティーズ原子力発電所（BWR、イリノイ州）の運転を継続するかについて、9 月までに決断するとコメントした。エクセロン社は以前にもクリントン、バイロン、クアド・シティーズ原子力発電所の早期廃炉のリスクについて言及していた。イリノイ州議会が原子力の収益性を取り戻すための予算を通す見通しがなくなり、Crane 氏は 8 月 10 日に行われる容量市場オークション（2018 年 6 月～2019 年 5 月対象）でバイロン、クアド・シティーズ発電所が約定できなければ運転継続は難しいとみている。